

九州のなかま

2011-16

秋闘情報: NO. 16

発行日 : 2011年12月12日(月)

発行者 : 生協労連 九州地連

生協労連第94回中央委員会 2012年春闘方針を確認 2012年春闘スローガン

賃上げ、最賃1000円の実現で内需拡大中心の経済、震災復興の実現を

パート法の抜本改正で均等待遇の実現を、すべてのはたらくなかまにディーセントワークの実現を
12月7日(水)～8日(木)、東京大田区産業プラザにおいて生協労連第94回中央委員会が開催されました。九州からは10名が参加(九州地連中央委員5名、学校部会中央委員1名、オブザーバー2名、役員2名)しました。1日目は「3.11後の情勢と労働組合の課題—2012年春闘をいかに闘うか」というテーマで一橋大学名誉教授の渡邊治さんによる講演がありました。「労働組合の課題は何か?それは構造改革政治を止めるさらなる運動を進めること。3.11を歴史的転換点として、構造改革政治をやめる日とするか、さらにすすめる日とするのか…それは私達が決める分岐点。運動の決定的重要性をしっかりと認識し、国民に政治の方向性を示し、実現のための課題を示すこと。構造改革政治と決別し福祉型地域と社会づくりの第一歩とする。」続いて、2011年秋季年末闘争のまとめ、秋の拡大月間の到達点と月間の成功に向けて、2012年春闘方針が執行部より提案され、分散会へと移りました。2日目の全体討論では、熊本学校生協の平野さんが「学校生協の悩み、熊本学校生協と水光社との合併について」、佐竹さん(おおいだ)が「単組の活動、労働相談について」、下地さん(おきなわ)が地連パート部会学習交流会、「時給1000円要求について」、久保さん(かごしま)が「秋季年末一時金闘争について」、田中さん(みやざき)が「生協労連2400作戦の取り組みについて」、それぞれ発言をしました。春闘宣言では上記のスローガンに加えて、「原発ゼロへ、消費税増税阻止、TPP参加阻止、辺野古:高江に基地を作らせない、労働者派遣法の改正へ、そして「75,000人の生協労連」をめざして、全力でたたかい抜きましょう。」と全員の大きな拍手で採択されました。

●2011年冬季一時金の取り組み状況(大学部会)

単組名	雇用形態	要 求	回 答
北九大	正 規		1.50
	パート	15年以上 2.0+5,000円 11年以上～15年未満 1.5 1年以上～11年未満 1.3 3ヵ月以上～1年未満 15,000円	15年以上 1.27+5,000円 11年以上～15年未満 1.27 1年以上～11年未満 1.22 3ヵ月以上～1年未満 14,000円
西南女学 院大	パート	2010/3以降入協 8,000円	2005年度(設立)入協 13,000円
		2009/3以降入協 11,000円	2006/3以降入協 12,000円
		2008/3以降入協 14,000円	2007/3以降入協 11,000円
		2007/3以降入協 16,000円	2008/3以降入協 10,000円
		2006/3以降入協 17,000円	2009/3以降入協 7,000円 2010/3以降入協 4,000円
九工大	正 規	3.0	2.5
	パート	3.0	2010/3/11以前 0.76 2010/3/11～2011/11/10 0.66
鹿児島大	正 規	2.50	2.00
	パート	1.20	職務Ⅳ以内 0.25 職務Ⅴ以上 0.35

※ 大学事業連合、佐賀大(年間4.40ヵ月)は年間協定にて、2011年春闘にて妥結。

長崎大学は年間予算にて確定、正規4.8ヶ月(年間)、パート(勤続年数×4,000円)+12,000円

お願い: 2011年秋闘関連の取組み 他の情報を地連まで FAX: 092-947-9193